

## こ 通 知

刑法学会第81回大会を日本大学法学部三崎町校舎(〒101 - 8375 東京都千代田区三崎町2 - 3 - 1 Tel 03 - 5275 - 8501)において、下記の通り開催いたします。

2003年3月31日

日 本 刑 法 学 会

### 【第1日】 5月24日(土)

総 会 (9 : 20 - 9 : 40) 本館(1号館)大講堂

研究報告(9 : 40 - 12 : 40) 本館(1号館)大講堂

「故意責任の再構成」	奈良産業大学 石井 徹哉 氏
「刑法における結果帰責判断の構造」	学習院大学 鈴木左斗志 氏
「原因において自由な行為について」	東北女子短期大学 畑山 聡 氏
「報道の自由と刑事手続」	神戸大学 池田 公博 氏

昼 食 (12 : 40 - 13 : 30) 本館(1号館)121、124講堂

共同研究(13 : 30 - 17 : 30)

分科会 「刑事立法の新動向と実体刑法の在り方」 本館(1号館)131講堂

「序論・『刑事立法の時代』のキーワード」(司会)	明治大学 川端 博 氏
「最近における刑事立法の活性化とその評価 ドイツとの比較を中心に」	

慶応義塾大学 井田 良 氏

「刑事立法の新動向とその検討」	立命館大学 松宮 孝明 氏
-----------------	---------------

「国際化時代における刑事立法の動向と課題」	法 務 省 三 浦 守 氏
-----------------------	---------------

分科会 「裁判員制度導入に伴う手続の構想」 本館(1号館)134講堂

「共同研究の目的」 (司会)一橋大学後藤昭氏  
「『新たな準備手続』と証拠開示」 名古屋大学大澤裕氏  
「公判手続における直接主義・口頭主義」 京都大学堀江慎司氏  
「判決と上訴制度」 愛知大学加藤克佳氏

分科会 「改正少年法の現状と課題」 本館(1号館)143講堂

「共同研究の目的」 (司会)関西学院大学前野育三氏  
「少年法の現状と課題 『改正』少年法に関する理論的検討」  
九州大学武内謙治氏  
「苦悩する少年司法の現場から見えるもの 『改正』少年法下の家裁調査官の活動」  
神戸家庭裁判所調査官藤原正範氏  
「改正少年法下における付添人の活動」 弁護士岩佐嘉彦氏

懇親会(17:30-19:00) (於 本館(1号館)地下食堂)

## 【第2日】 5月25日(日)

研究報告(9:20-12:20) 本館(1号館)大講堂

「機能的刑法解釈論の方法に関する一考察」 早稲田大学松澤伸氏  
「自己決定権の限界と自殺関与罪の処罰根拠」 桐蔭横浜大学吉田宣之氏  
「刑事裁判の拘束力の意義」 山形大学高倉新喜氏  
「犯罪報道と適正手続を受ける権利」 静岡大学淵野貴生氏

昼食(12:20-13:10) 本館(1号館)121、124講堂

総会(13:10-13:40) 本館(1号館)大講堂

特別講演 (13:40 - 14:40) 本館 (1号館) 大講堂

「法科大学院における刑事法教育」

「法科大学院における刑法教育」

東京都立大学 前田 雅英 氏

「法科大学院における刑事訴訟法教育」

早稲田大学 田口 守一 氏

ワークショップ (14:50 - 17:50) 2号館各講堂

1. 法益概念とハーム概念

早稲田大学 高橋 則夫 氏

2. 正犯性 間接正犯と共同正犯の間

一橋大学 橋本 正博 氏

3. マネーローンダリング

明治学院大学 京藤 哲久 氏

4. 国際刑法 刑法の場所的適用範囲を中心として

立命館大学 松宮 孝明 氏

5. 刑事訴訟モデル論の現代的意義

龍谷大学 福島 至 氏

6. 公的弁護制度

関西学院大学 川崎 英明 氏

7. 被害者と刑事手続

白鷗大学 高内 寿夫 氏

8. 死刑と代替刑

専修大学 岩井 宜子 氏

9. 刑事司法の私事化 (プライバタイゼーション)

拓殖大学 守山 正 氏

10. ジェンダーと刑事法

東京富士大学 後藤 弘子 氏

## 役員選挙についてのお知らせ

「理事及び監事の選任に関する暫定規則」に基づき、以下の要領により理事及び監事の選挙を実施します。

投票は、5月24日（土）午前9時から午後1時30分まで、大会会場に設ける投票場（本館132講堂）において、理事25名については20名の制限連記方式により、また監事2名については2名の完全連記方式により行います。

選挙権者、被選挙権者は、昨年4月1日までに入会された会員全員とします。ただし2003年4月1日現在、62歳以上の会員は理事の被選挙権を有しません。また、65歳以上の会員は、理事及び監事の被選挙権を有しません。

選挙の開票結果は、わかり次第、会場に掲示いたします。

出欠のご返事につきましては、4月19日（土）までに、同封の「出欠返信用葉書」をご投函下さい。

会場の場所・交通については、同封の「日本大学案内図」をご参照下さい。

大会についてのお問い合わせは、日本大学法学部三崎町校舎（〒101-8375 東京都千代田区三崎町2-3-1）の船山研究室（Tel 03-5275-8689）または設楽研究室（Tel 03-5275-8741）へお願いします。

大会当日の緊急連絡は、本館管理室（Tel 03-5275-8511）へお願いします。

昼食は、両日とも弁当（1,000円）を用意します。ご希望の方は、「出欠返信用葉書」にてご予約下さい。なお、会場付近のレストラン・食堂等は、土曜日（5月24日）は開いていますが、日曜日（5月25日）はほとんどがお休みです。

懇親会を第1日目（5月24日）の午後5時30分から、本館（1号館）地下食堂で行います。会費は、3,000円です。「出欠返信用葉書」でご予約の上、会場受付でお申し込み下さい。

報告者、オーガナイザーの方々より寄せられたレジュメ集を同封いたします。大会当日にご持参下さい。

会費未納の方は、同封の振込用紙で納入されるか、大会当日、会場受付でお支払い下さい。年会費は、6,000円（大学院生は4,000円）です。

当日の受付は、午前8時30分から本館（1号館）2階入口にて開始する予定です。

第1日目（5月24日）朝の受付は混雑が予想されますので、お早めに手続をお済ませ下さい。